

抜粋

管理者研修用資料

～ 一般社員に対する指導と教育の手順について ～

I・C・E Management

石嶋 琢巳（社会保険労務士・FP）

～ 山本五十六より ～

やってみせ
言ってみせ
させてみせ
ほめてやらねば
人は動かじ

1. 基本原則

管理者の役割

- ① 部門の目標を達成する責任者
- ② 部門を活性化させる責任者

① 部門の目標を達成する責任者

(略)

経理など

部門の存在する目的

共通の目標
貢献する意欲
コミュニケーション

C.J.バーナード「新訳 経営者の役割」(1956)

(略)

1. 基本原則

② 部門を活性化する責任者

変化への迅速な対応

(略)

意思疎通ができている

情報収集、問題提起、課題克服を通じて、
部門の発展を実現する

(略)

他部門を含めたタテヨコの人間関係
快適な職場の雰囲気醸成

2. 評価について

① 評価するとは・・・

何をするかを把握する



何をやったかを把握する



(略)

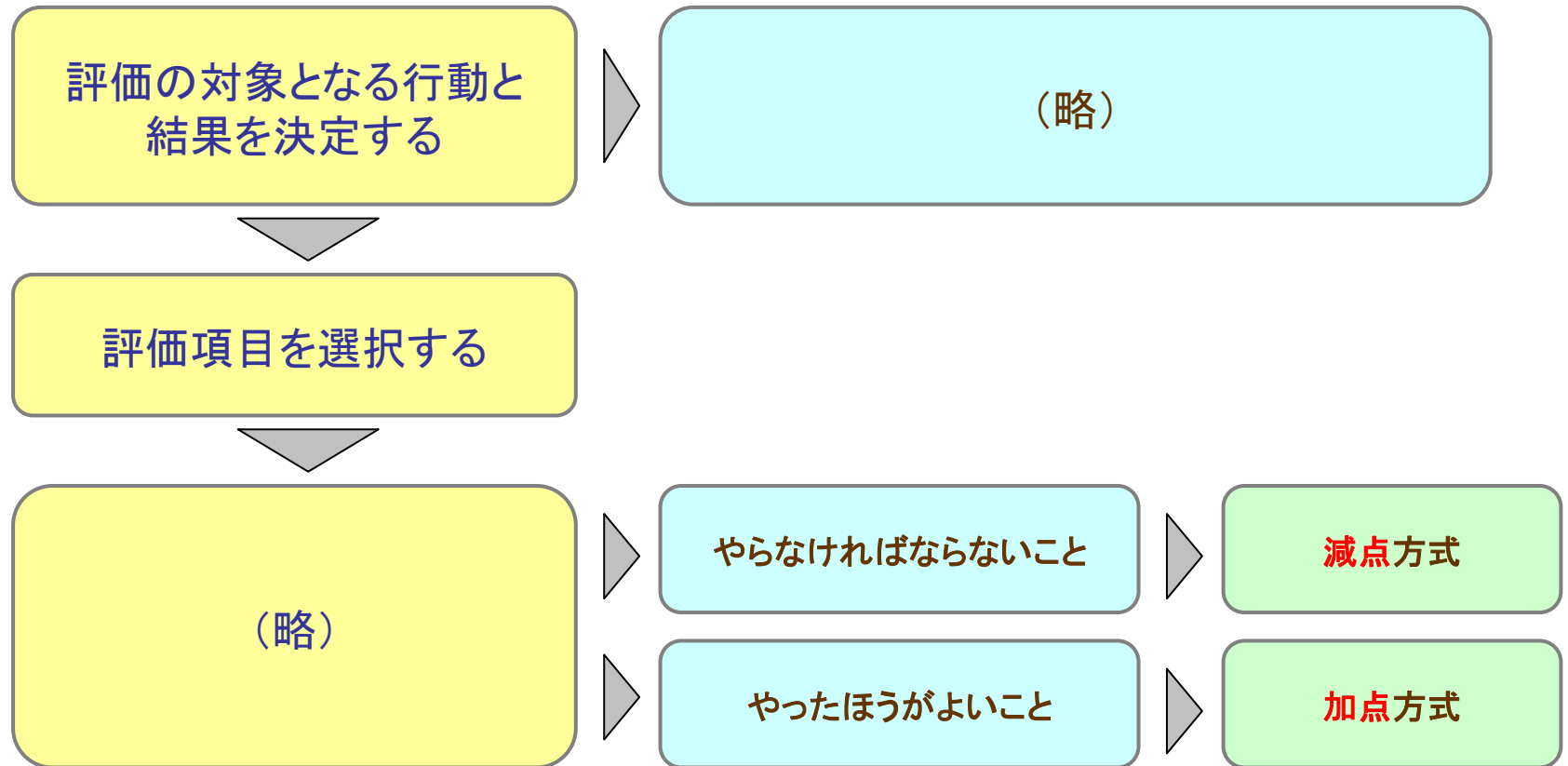
経営方針、期待する役割と成長

上司と部下がそれぞれ把握し照らし合わせる

(略)

2. 評価について

② 評価の決定方法



2. 評価について

③ 評価時の注意点

ハロー効果

あくまで事実に基づき評価すること

期末効果

行動や結果を随時記録しておくこと

寛大化傾向

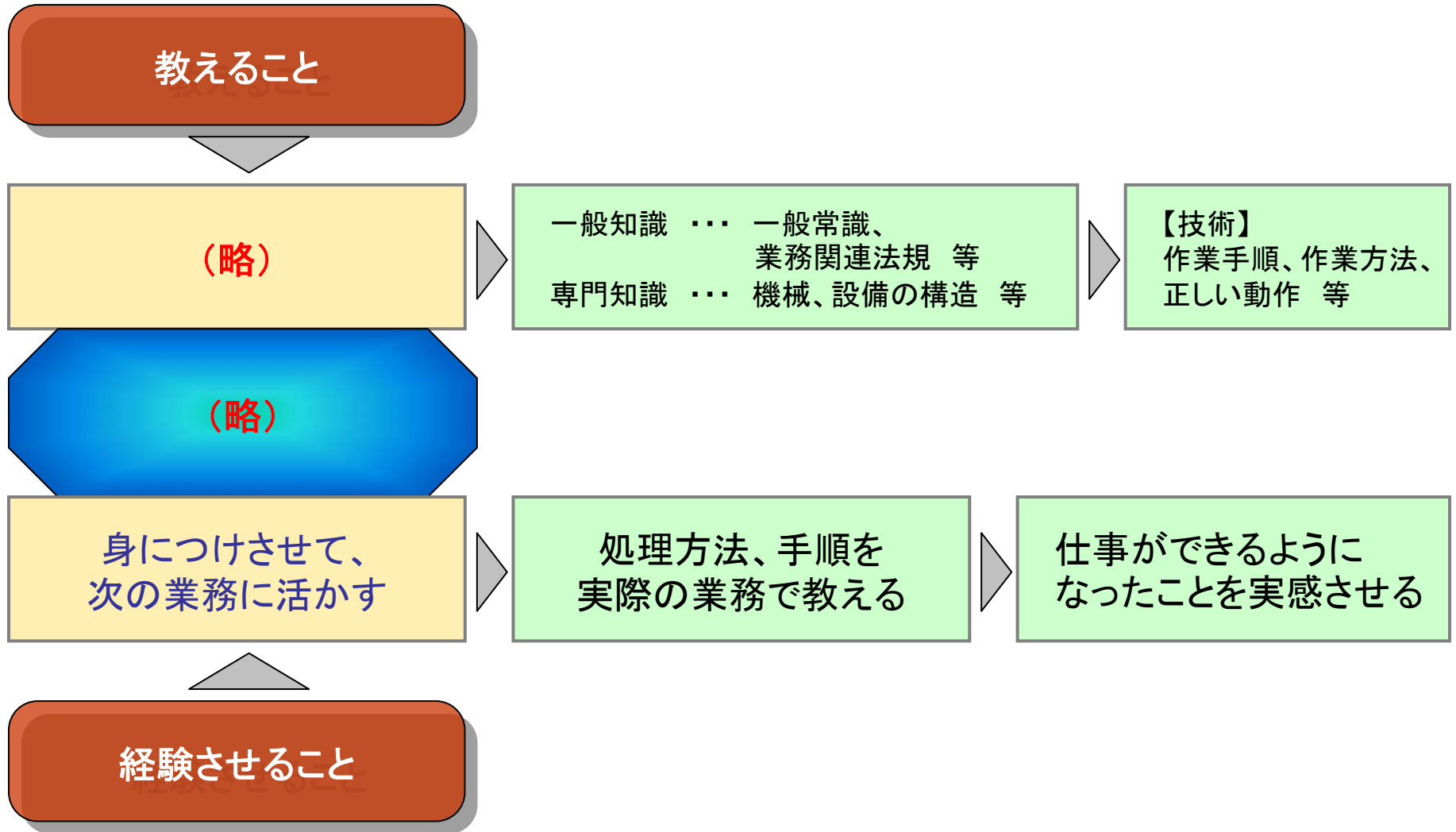
評価することに自信を持つこと

対比誤差

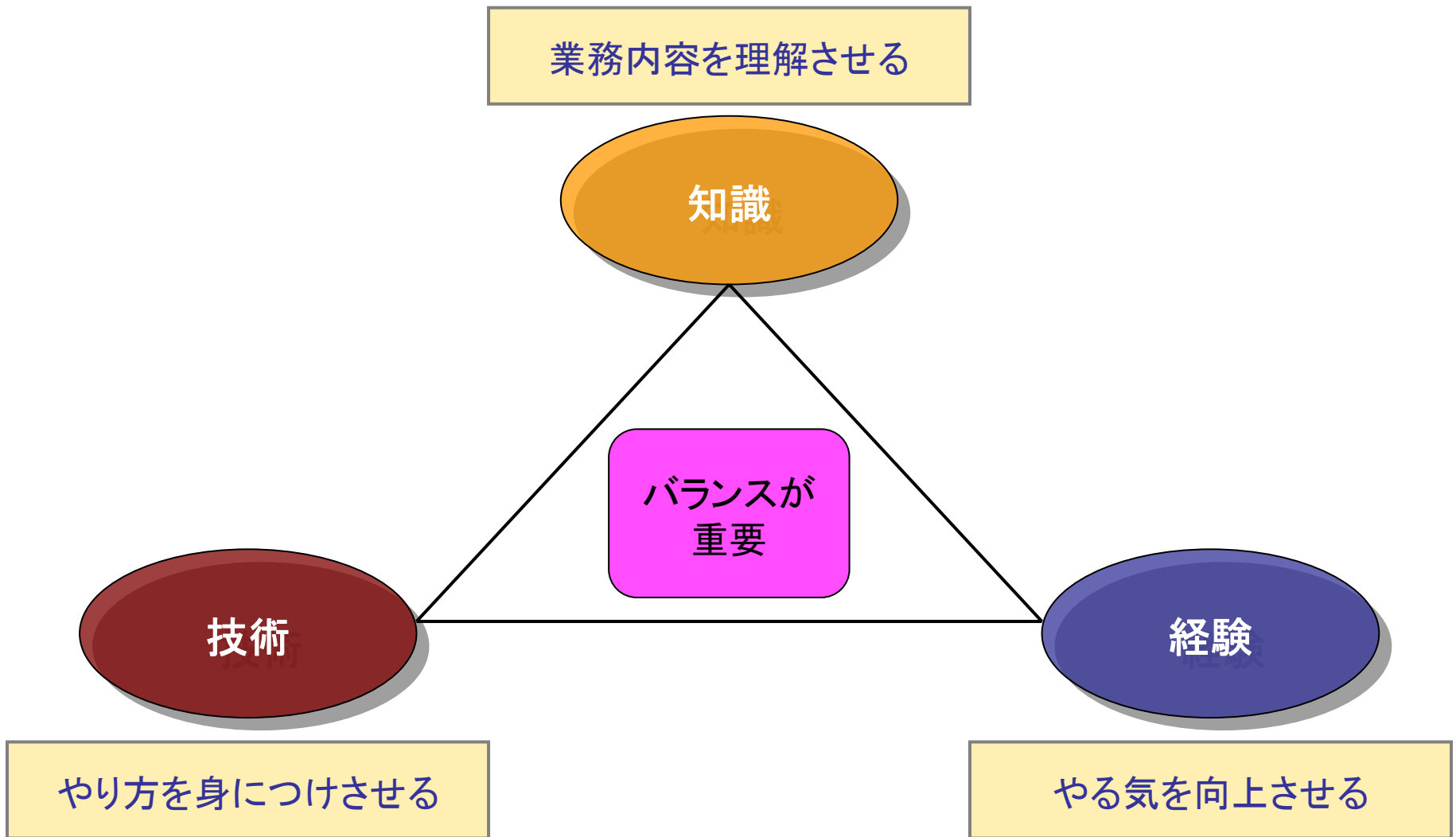
自分自身ではなく、評価基準にあわせること

(略)

3. 育成について



3. 育成について



3. 育成について

心がけること

相手の立場になって指導する

相手の能力にあわせる。
あわせられないのは指導力不足。

(略)

(略)

徐々に難易度を上げていく

習熟度にあわせる。
習得の喜び、充実感、達成感を実感させる。

五感をフルに活用する

聴くだけでなく、見ながら理解させる。

(略)

(略)

3. 育成について

実践すること

相手を中心に実践する

自分では常識の範囲内でも、相手は初めて聞くことだと意識する

(略)

(略)

(略)

(略)

1回に1つのことを教える

結果的に理解や習得がはやく、要領よく教えることができる。

3. 育成について

(略)

(略)

具体例を挙げながら実践する

様々な事例を紹介しながら、強い印象を与える。

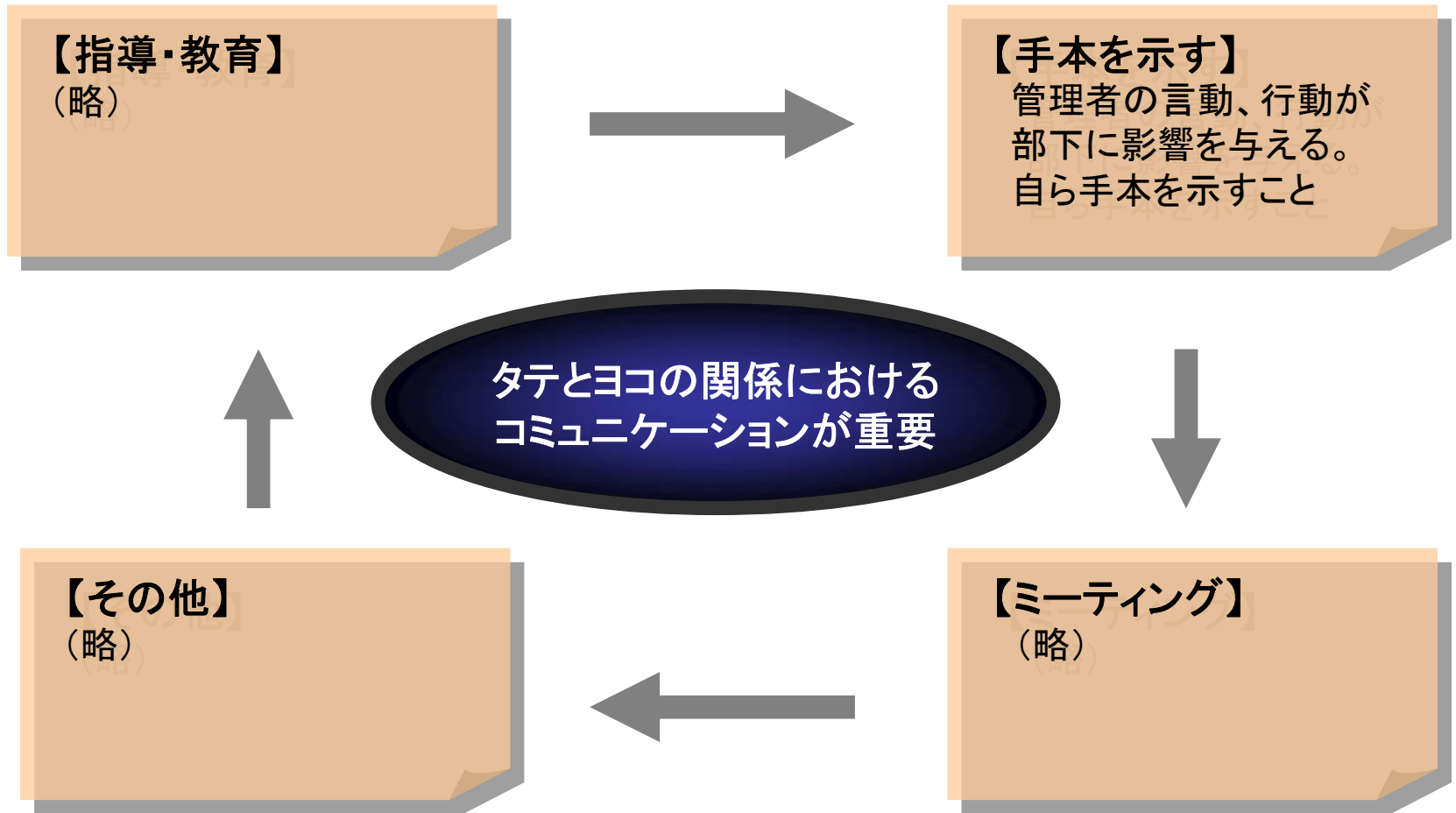
体験させる

実際の体験で得た知識、技術は、定着し易い。

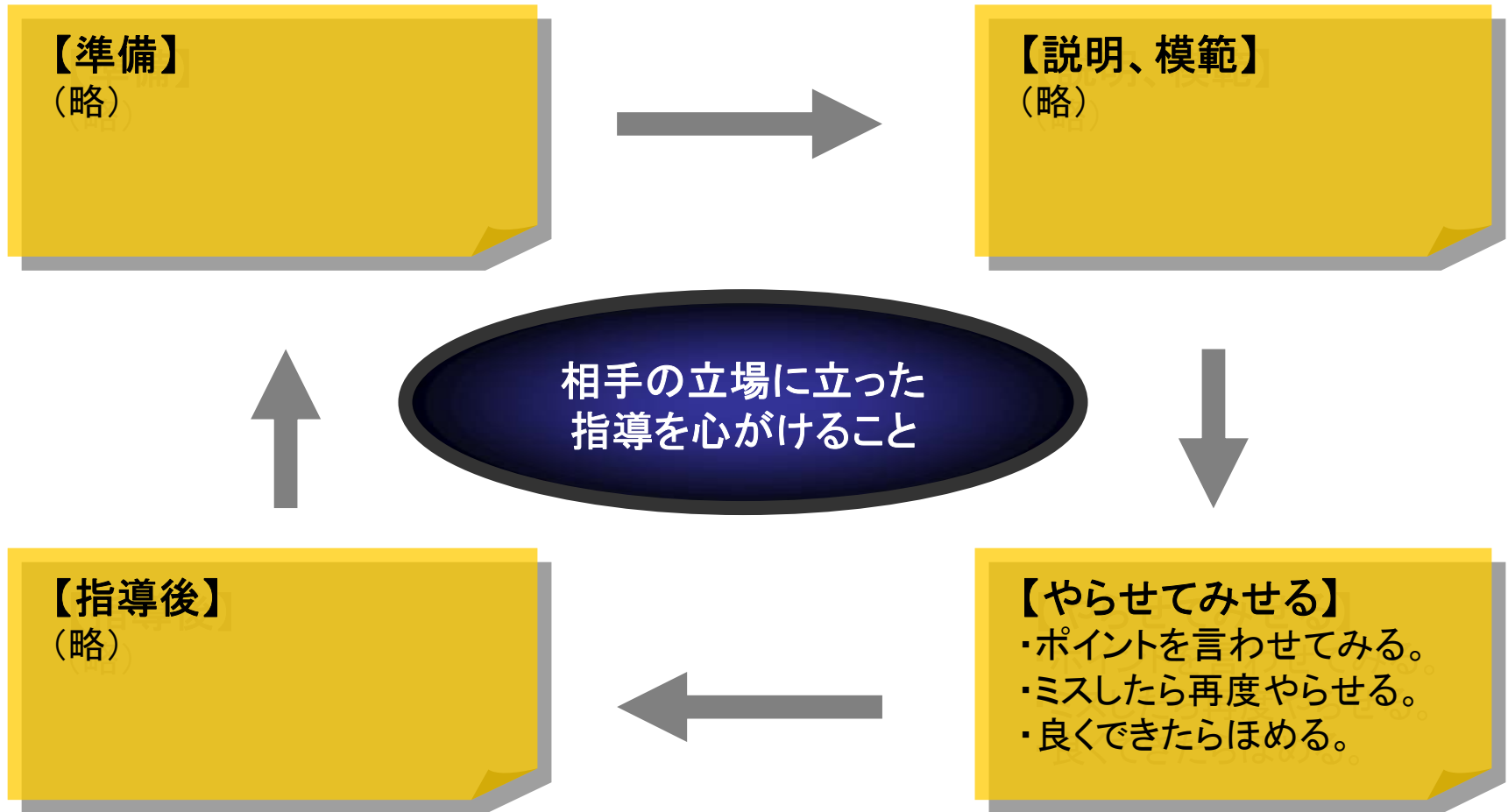
(略)

(略)

4. 指導・教育の進め方



5. 業務の教え方



5-1 指導上の留意点

教わる者が正確に覚えているか

覚える時間がかかりすぎないように

教える時間がかかりすぎないように

(略)

5-2 やる気にするための留意点

(略)

教える者、教わる者が共通の目標に向かうこと

知っていることから知らないことへ発展させること

あくまで教わる者が中心であることを前提に

6. 良好な人間関係を築くために

仕事ぶりの評価は
直接本人に言うこと



- ・予め、どうして欲しいのか決めてから言うこと
- ・もっと良くなる方法を示して、導いてあげること

口にだしてほめること



- ・日頃から気にかけること
- ・タイミングよくほめること

(略)



(略)

6-1 接し方

親しく話し合える管理者であること

不平・不満は早めに解決する

部下に対する期待を土台とすること

6-2 ほめ方、しかり方

ほめ方

タイミング良く、心をこめて、人前で、わざとらしくなく。

しかり方

励ますことを忘れずに、長所を伸ばし、短所をカバーする心構えで

7 人事労務管理の土台

(略)

(略)

(略)

良好な健康状態を維持すること

仕事で成果をあげる
ために必要なこと

7 人事労務管理の土台

(略)

▪ (略)

▪ (略)

▪ 経験

▪ (略)

7 人事労務管理の土台

(略)

- (略)

(略)

- (略)

7 人事労務管理の土台

良好な健康状態を維持すること

- ・身体的、精神的、社会的な健康について

I・C・E Management

代表 石嶋 琢巳（いしじま たくみ） 社会保険労務士・FP

【プロフィール】

愛知県出身。昭和48年生まれの現在33歳。大阪府桃山学院大学卒業後、社会保険労務士事務所で約10年の勤務を経て独立。在職中は、労災処理、年金相談、助成金の手続き、就業規則の作成、賃金体系の整備など、会社内における人事・労務管理全般の支援に従事する。

【連絡先】

〒459-8001

名古屋市緑区大高町鶴田176タウンコート裕 I B-101

TEL/FAX (052)621-5154 携帯 090-1629-6922

URL <http://ice-m.jp> E-mail taku3.i@r6.dion.ne.jp

注) このテキストの著作権はI・C・E Managementに帰属します。
全部又は一部を使用される場合は、許可が必要です。